

安心・安全

〈現状と方向性〉

災害に強く、はつらつとして暮らせるまち

高齢化が進行するなか、高齢者がいきいきと生活できるまちをめざすとともに、障害者が自立して生活できるまちをめざします。

また、地震や水害などの災害に備えたまちづくり、引ったくり・落書きなどの犯罪がおきないまちづくりをすすめます。

それらの基盤となる取り組みとして、自助・共助・公助が調和した地域づくりをめざします。

高齢者や障害者のいきいきとした生活の実現

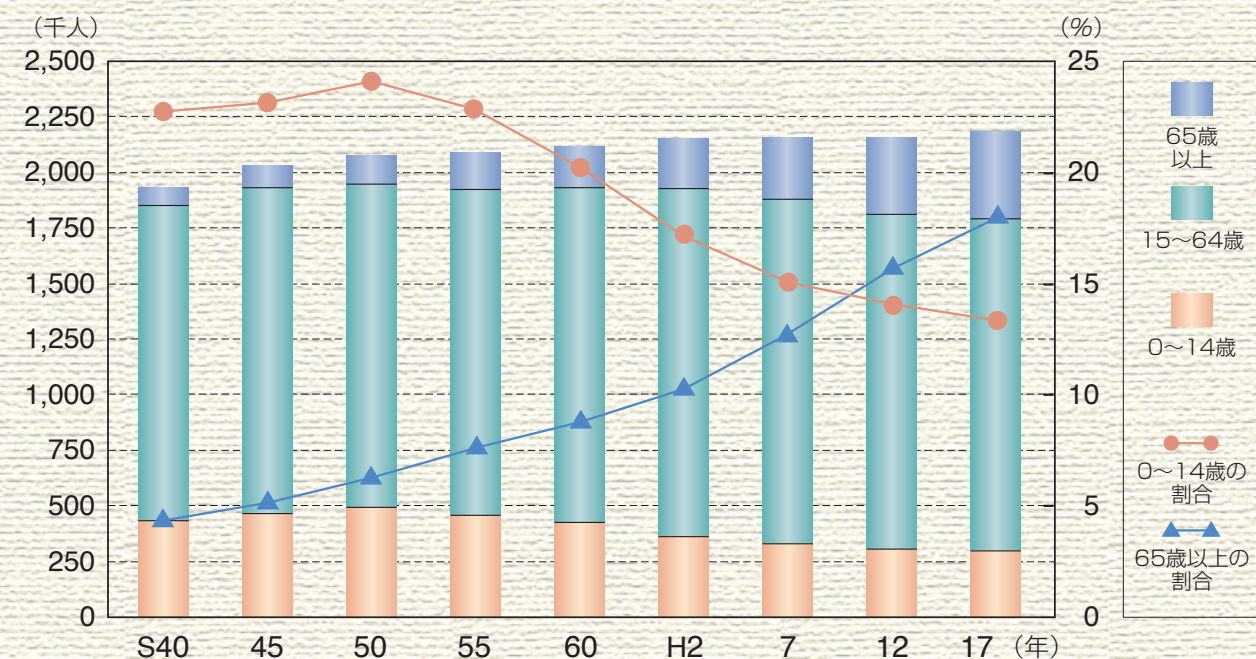
健康な生活の支援

災害に強いまちづくり

防犯対策などへの取り組み

市民5人に1人が65歳以上の高齢者です。

●名古屋市の世代別人口の推移



※各年10月1日の値(統計なごやデータベースより作成)

昭和55年以前建設の木造住宅数と耐震診断・耐震改修助成の実績

昭和55年以前建設の木造住宅数 (住宅・土地統計調査による)	約169,000件
耐震診断実績 (平成8~17年度までに名古屋市の耐震診断をうけたもの)	10,956件
耐震改修助成実績 (平成15~17年度までに名古屋市が助成したもの)	772件